

# 令和2年度宮城県利府高等学校生徒募集要項

## スポーツ科学科

### I. 課程・学科・定員

1. 課程 全日制課程
2. 学科 スポーツ科学科
3. 定員 男女計80人

### II. 入学者選抜

（「令和2年度宮城県立高等学校入学者選抜方針」ならびに「宮城県公立高等学校入学者選抜要項」による）

#### (1)出願資格

出願時点で高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び特別支援学校高等部のいずれにも在学していない者で、次の①から④のいずれかに該当する者とする。

- ①中学校又はこれに準ずる学校を卒業又は令和2年3月卒業見込みの者
- ②義務教育学校を卒業又は令和2年3月卒業見込みの者
- ③中等教育学校の前期課程を修了又は令和2年3月修了見込みの者
- ④学校教育法施行規則第95条の規定により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

#### (2)出願手続

志願者は、次の①を中学校長へ提出する。中学校長は提出されたものに②から⑤を加えて本校校長に提出する。

##### ①入学願書及び写真票

入学者選抜手数料として、宮城県収入証紙（2,200円）を貼付すること。

（注意1）収入証紙に消印・割印しないこと。

（注意2）願書右下（第2志望欄の右側空白部）に、別紙の記入例を参考に「専攻実技」種目名を明記すること。なお、競技によって、ポジション毎または種目毎に検査内容と評価の観点異なるため、次の種目については、別紙の記入例を参考に、専攻実技名とともにポジション名または種目名を記入すること。

（イ）ポジション名を記入する競技

- ・ハンドボール = 「コートプレイヤー」、「ゴールキーパー」から1つを選択
- ・サッカー = 「フィールドプレイヤー」、「ゴールキーパー」から1つを選択
- ・バレーボール = 「スパイカー」、「セッター・リベロ」から1つを選択
- ・ソフトテニス = 「前衛」、「後衛」から1つを選択
- ・ソフトボール = 「投手」、「内外野手」から1つを選択

（ロ）種目名を記入する競技

- ・陸上競技 = 「短距離走」、「ハードル走」、「長距離走」、「走り幅跳び」、「走り高跳び」、「投てき」から1つを選択
- ・水泳 = 「競泳」、「飛込」から1つを選択

※「専攻実技」とは、体育実技検査で実施する種目であり、本校で3年間専門に学ぶ実技科目で、入学後に所属する運動部と同一種目である。

本校で開設する「専攻実技」種目は次のとおりである。

男子：陸上競技，水泳，バスケットボール，ハンドボール，サッカー，ラグビー，卓球，ソフトテニス，硬式テニス，硬式野球，剣道，弓道，フェンシング

以上 13 種目

女子：陸上競技，水泳，バスケットボール，バレーボール，卓球，ソフトテニス，硬式テニス，ソフトボール，剣道，弓道，新体操，フェンシング

以上 12 種目

## ②調査書（様式 B）

※ただし，調査書の「6 欠席の状況」等において特別な事情がある場合は，副申書を添付することができる。なお，詳細は「令和 2 年度宮城県公立高等学校入学者選抜要項」を参照のこと。

## ③出願者一覧表（様式 C） 1 通

## ④受験票等送付用封筒 1 通（角形 2 号）

※ただし，郵送を希望する場合のみ提出すること。

簡易書留速達郵便料金分の切手を貼付し，中学校長名，住所，郵便番号等を明記したもの。

## ⑤結果通知用封筒 1 通（角形 2 号）

※ただし，第一次募集結果通知書（様式 G）及び合格通知書（様式 H）の郵送を希望する場合のみ提出すること。

簡易書留速達郵便料金分の切手を貼付し，中学校長名，住所，郵便番号等を明記したもの。

## (3)出願期間

### ①出願受付期間

2月 17 日(月)から2月 20 日(木)までとする。

### ②出願受付時間

午前9時から午後4時までとする。

ただし，2月 20 日(木)は午前 11 時までとする。郵送の場合も，2月 20 日(木)は午前 11 時までに必着のこと。なお，出願書類の提出を郵送により行う場合は簡易書留とし，封筒に「第一次募集願書在中」と朱書すること。

## (4)学力検査

①学力検査は，3月4日(水)に本校において実施する。

②学力検査を実施する教科は，国語，数学，社会，英語及び理科とする。

③受付時間や学力検査の日程は，宮城県教育委員会が定めたとおりとする。

## (5)体育実技

①体育実技は，3月5日(木)に本校ならびに宮城県総合運動公園内施設（一部の体育実技のみ）で実施する。

②体育実技の実施時間等については，出願受付の際に配布する（郵送の場合は同封する）文書で中学校長を通じ受験者に通知する。

③体育実技は，基礎運動能力と専門的技能をみる検査である。体育実技検査の時間は 90 分程度とする。ただし，検査会場への移動や準備運動等を含め，種目によって体育実技全体の所要時間が 90 分を超える場合がある（種目によって検査終了時間も異なる）。なお，体育実技の内容は中学校の学習指導要領に沿ったものとなるため，下記の留意事項に注意すること。また，種目毎に持参する用具は出願時に配布される別紙資料を確認すること。

## ●専門的技能をみる検査

### ○陸上競技

「短距離走」、「ハードル走」、「長距離走」、「走り幅跳び」、「走り高跳び」、「投てき」の中から1つを選択する。なお、「投てき」については、『体づくり運動（力強い動きを高める運動）』の領域から、投てきに必要な運動を行い、その能力をみる。

### ○水泳

「競泳」、「飛込」の中から1つを選択する。なお、「飛込」については、『水泳』と『器械運動（マット運動）』の領域からその種目に必要な運動を行い、その能力をみる。

### ○バスケットボール

技能，能力全般をみる。

### ○ハンドボール

「コートプレイヤー」と「ゴールキーパー」のどちらか1つを選択する。

### ○サッカー

「フィールドプレイヤー」と「ゴールキーパー」のどちらか1つを選択する。

### ○ラグビー

『体づくり運動（巧みな動きを高めるための運動，力強い動きを高めるための運動）』の領域から、ラグビーに必要な運動を行い、その能力をみる。

### ○バレーボール

「スパイカー」と「セッター・リベロ」のどちらかを1つを選択する。

### ○卓球

技能，能力全般をみる。

### ○ソフトテニス

「前衛」と「後衛」のどちらか1つを選択する。

### ○硬式テニス

技能，能力全般をみる。

### ○ソフトボール

「投手」と「内外野手」のどちらか1つを選択する。

### ○硬式野球

『球技・ベースボール型（ソフトボール）』の領域から、硬式野球に必要な運動を行い、その能力をみる。なお、使用するボールはソフトボールとする。ただし、グローブ等の用具は現在使用している野球用のもので構わないので、改めてソフトボール用の用具を準備する必要はない。

### ○剣道

技能，能力全般をみる。

### ○弓道

『体づくり運動（動きを持続する能力を高めるための運動，力強い動きを高めるための運動）』の領域から、弓道に必要な運動を行い、その能力をみる。

### ○新体操

『体づくり運動（体力を高めるための運動）』と『器械運動（マット運動）』及び『ダンス（表現）』の領域から、新体操に必要な運動を行い、その能力をみる。

### ○フェンシング

『体づくり運動（巧みな動きを高めるための運動，動きを持続する能力を高めるための運動）』の領域から、フェンシングに必要な運動を行い、その能力をみる。

## (6)追試験

- ①学力検査は、3月10日(火)に本校において実施する。
- ②体育実技は、3月11日(水)に本校ならびに宮城県総合運動公園内施設（一部の体育実技のみ）で実施する。
- ③追試験は、第一次募集検査当日に学力検査や体育実技を欠席した者で、次のいずれかに該当する者を対象として実施する。
  - (イ) インフルエンザ等の感染症等の罹患者及びその症状のある者
  - (ロ) その他やむを得ない事由のある者
- ④学力検査と体育実技のいずれかの日程を欠席した場合には、欠席した日に実施された学力検査や体育実技についてのみ追試験を実施する。
- ⑤追試験における学力検査は、第一次募集に準じて実施する。
- ⑥実施時間等は、中学校を通じて受験生に通知する。

## (7)選抜方法等

- ①共通選抜、特色選抜の順に行う。
- ②共通選抜の対象は、募集定員の10%の8人とする。
- ③共通選抜は、学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を基に実技の評価も加えて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5：5とする。  
※調査書点：「5教科（国・数・社・英・理）の各学年の評定の合計」＋「4教科（音・美・保体・技家）の各学年の評定の合計×2」
- ④特色選抜の対象は、募集定員の90%の72人とする。
- ⑤特色選抜は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

### ※求める生徒像

本校は、高い志「鴻志の精神」をもち、「質の高い文武両道」の実践をとおして、未来に向かって力強く前進する知・徳・体の調和のとれた、人間の育成を目指しています。

スポーツ科学科では、体育・スポーツの分野に強い関心があり、入学後は学習に励みながら、運動部の中核として3年間同一の運動部で積極的に活動することができる、次の1と2のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 部活動または校外でのスポーツ活動で極めて優れた能力や実績があり、入学後も積極的に文武両道を実践していこうとする意欲をもった生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、部活動または校外でのスポーツ活動で優れた能力や実績がある生徒

## (8)結果通知等

- ①校長は選抜の結果を、3月16日(月)午後3時に、第一次募集結果通知書（様式G）及び合格通知書（様式H）を中学校長に通知する。
- ②合格者の発表は、3月16日(月)午後3時に本校において行う。
- ③合格者に対する入学準備物の受取についての文書及び簡易開示についての文書は、3月4日(水)学力検査終了後に受験者に直接配布する。